職業調査レポート

　私たちの班はゲームクリエイターという職業について調査した。

* ゲームクリエイターとは

ゲームクリエイターとは「ゲームを作る人」の総称である。そのため一口にゲームクリエイターといっても、その職務によって様々な名称で分けられる。

　ゲームの製作全てにおいての責任者となるプロデューサー、監督となるディレクター、企画やプロジェクト進行を先導するプランナー、シナリオを書くシナリオライター、実際のゲーム画面を作っていくプログラマー、BGMや効果音を作るサウンドクリエイターなど、これ以上分けようと思えばまだ分けられるほど仕事内容は多岐にわたる。

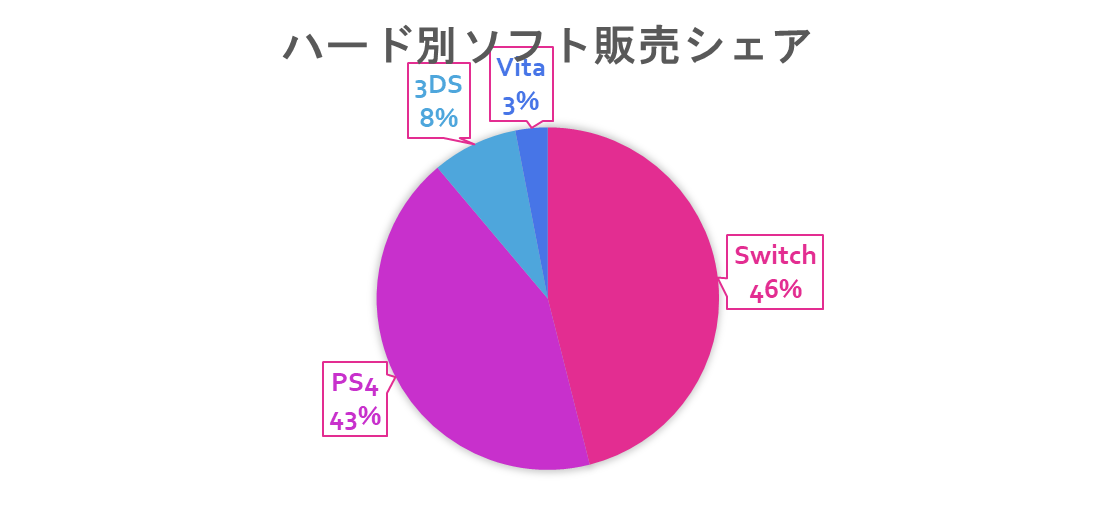
　勤務形態が様々なのも大きな特徴だ。

　最も一般的なルートは専門学校や大学を卒業した後ゲーム会社の採用試験を受けて社員として働くことである。他にも公募のゲームコンテストで入賞したり、ゲームメーカーに直接自作を持っていきアルバイトで働いた後にクリエイター職に就くこともできる。

　一般企業に勤めても、フレックスタイム制や裁量労働制が設定されている企業が多く、他の職業より時間の自由がある。

　また正規社員にならずとも、最近ニーズが高まっている派遣社員として働いたり、フリーランスで生計を立てる人もいる。

　平均年収は300万〜600万円程度だが、1000万円以上稼ぐ人気クリエイターもいる。

* ハードとソフト  
  　ゲームには、ゲームをプレイするため機材であるのハードとゲームのデータであるソフトがある。現在の国内の大手ハードは任天堂のSwitch、３DS、ソニーのPlayStation４(以下PS4)、PlayStation Vita(以下PS Vita)などがあげられる。  
    
  　　　　　　　　　図[１]ハード別ソフト売り上げ  
  ハード別にみるとSwitchとPS4のソフトの販売シェアが９割近くを占めていることから、テレビにつないでゲームをプレイするいわゆる据え置きハードのソフトが売れていることが分かる。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 順位 | 機種 | 2018年総販売本数 | 販売シェア | 本数 | 2018年新作本数 |
| 1 | Switch | 8,125,232 | 46.1% | 94 | 78 |
| 2 | PS4 | 7,548,698 | 42.8% | 145 | 130 |
| 3 | 3DS | 1,428,279 | 8.1% | 22 | 10 |
| 4 | Vita | 537,609 | 3.0% | 46 | 45 |

表[1]ハード別ソフト売上表  
しかし上記の表を見ると持ち運びできるポータブル型のハード（３DS,PS Vita）はそもそもの発売したソフトの本数が少ないことも考慮する必要がある。

* 企業  
  　ゲームを販売している企業は多くあるが、以下に企業別ゲームソフト売り上げの上位２０企業の表を示す。  
    
    
  表[2]　企業別ソフト売り上げ表(上位20)  
  この表からわかる通り販売シェア、総売り上げともに任天堂が圧倒的な1位である。また他にも任天堂を含めロングセラーのシリーズものを販売している企業が上位を占めている。
* 参考文献、URL

･ゲーム売り上げ定点観測　（閲覧日　2018/12/1）

　teitengame.com/index/html

･『CGとゲームの世界』　三上浩司、渡辺大地

・https://www.creativevillage.ne.jp/39316

<https://www.creativevillage.ne.jp/38706>

<http://careergarden.jp/gamecreator/>

<https://shingakunet.com/bunnya/w0019/x0276/>